



AuditPlus

リリースノート

バージョン:	3.1
更新日:	2019 年 01 月 25 日
互換性:	GeneXus X Ev2 U4 以降 GeneXus X Ev3 U3 以降 GeneXus 15 GeneXus 16



AuditPlus 3.1.0	2
新機能.....	2
[Enum values mask]プロパティに基づく項目属性	2
ツールバーアイコン	3
WorkWithPlus 12 との互換性.....	4

AuditPlus 3.1.0

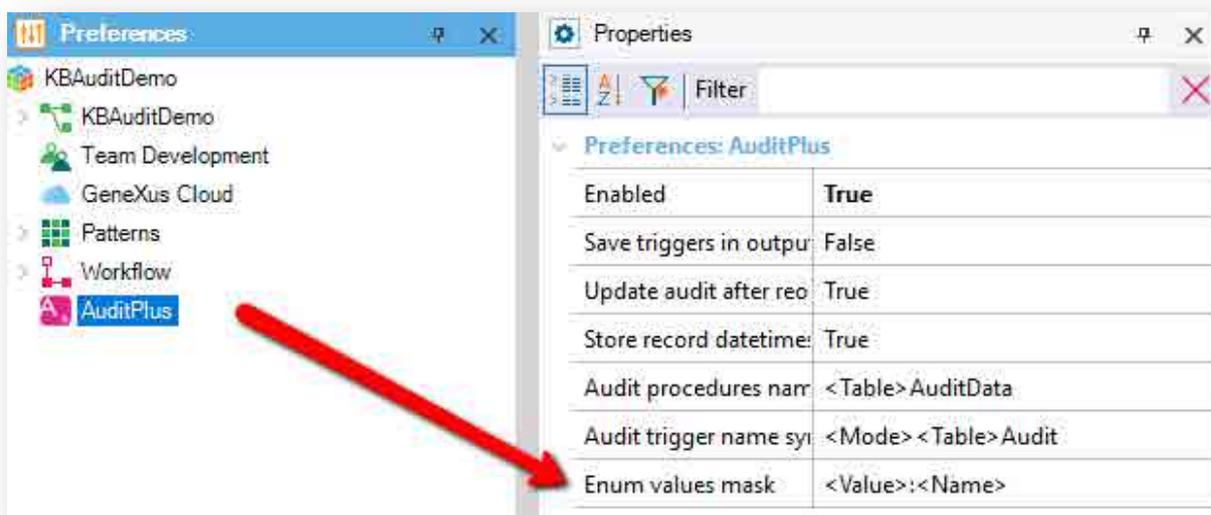
新機能

[Enum values mask]プロパティに基づく項目属性

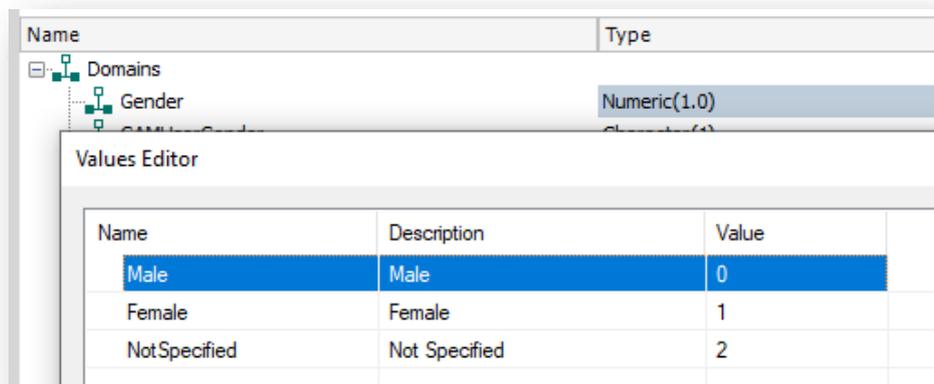
AuditPlus バージョン 3.1.0 では、"マスク"の設定により、列挙ドメインに基づくすべての項目属性の保存方法を変更できます。

この機能が実現する前は、列挙ドメインに基づくすべての項目属性の列挙値のみを AuditPlus で保存していました。

このプロパティの既定値は[<Value>:<Name>]です。



例: [Enum values mask]プロパティで既定値を使用すると、列挙値"Gender"は次のように定義されます:



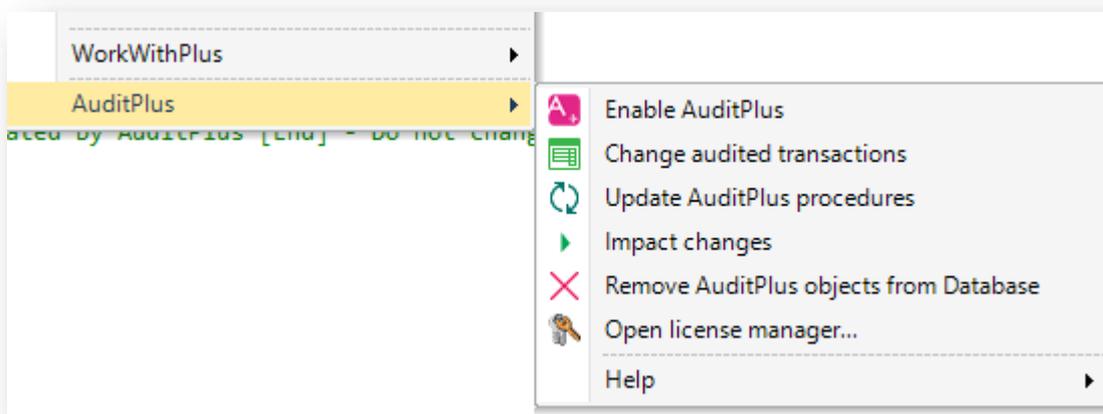
AuditPlus では、"0"、"1"、"2"のように値だけが保存されるのではなく、値 "0:Male"、"1:Female"、"2:NotSpecified"のように保存されます。

この機能は、以下のプラットフォームで利用できます：

- SQLServer
- MySQL
- PostgreSQL
- Oracle Database

ツールバーアイコン

AuditPlus ツールバーのオプションにアイコンが追加されました：





WorkWithPlus 12 との互換性

WorkWithPlus 12 の互換性が追加されました。